

令和7年11月定例教育委員会 議事録	
日 時	令和7年11月19日（水） 午前10時03分 ～ 10時41分まで
開催場所	文化センター 2階 研修室
出席者	<p>（教育委員）</p> <p>教 育 長 山口 和良 教育長職務代理者 萩原 奈津季</p> <p>委 員 石田 利久 委 員 八高 泉</p> <p>委 員 河合 乗信</p> <p>（事務局）</p> <p>事務局長 米沢 弘幸 教育総務室長 田子 彰吾</p> <p>学校教育室長 井堀 尊義 生涯学習室長 廣橋 美和</p> <p>教育総務室 岸 美和子（書記）</p>
傍 聴 人	無し
議 題	<p>議案第41号 令和7年第4回定例町議会提出予定議案（予算）の作成に対する意見について</p> <p>議案第42号 令和8年度要保護・準要保護児童生徒の認定基準について</p>
教育長	<p>【1. 開会】</p> <p>これより令和7年11月定例教育委員会を開会する。</p> <p>○10月定例会の議事録について</p> <p>→ 異議なく、原案のとおり承認</p>
教育長	<p>【2. 議事録署名委員指名】</p> <p>石田委員と八高委員を指名。</p>
教育長	<p>【3. 教育長報告】</p> <p>I 「今年の吉岡町町民文化祭開催式」</p> <p>○文化祭期間 11月1日（土）～24日（月・祝）</p> <p>○開催式 11月2日（日）</p> <p>○感想</p> <p>文化協会が児童・生徒向けの文化芸術表彰制度を設け、今回、個人1名と団体1団体が受賞しこの式で表彰が行われた。受賞した吉中吹奏楽部の1・2年生約20名が整然と制服で座っている様子などから、例年とは異なる新鮮な雰囲気印象的であった。</p> <p>その背景には、令和7年度の「吉岡」誕生70周年を契機に、生涯学習室と町文化協会が協力して新たに始めた「小中学生文化芸術表彰制度」である。制度の目的は、顕著な文化芸術活動を行った小・中学生や団体を表して町の文化</p>

	<p>振興と次世代の育成を図ること。町の文化協会が直接若い世代の努力を讃えることは子どもたちへの大きな励みとなり、生涯にわたる文化芸術活動への意欲を育む効果が期待される。今、獅子舞や八木節など町の伝統芸能に取り組む子どもたちも、将来この表彰の対象となるであろう。</p> <p>Ⅱ 経過報告</p> <p>各種式典、会議に参加。</p> <p>Ⅲ 今後の予定（主なもの）</p> <p>11/22 群照会</p> <p>12/1～11 第4回定例町議会</p> <p>〈質疑等〉</p> <p>文化祭の開催式について、吉中生徒が中央の席に大勢並んで元気な姿が見られた。これからも若い人がどんどん表彰されるような雰囲気があればいいなと感じた。</p>
石田委員	
八高委員	<p>1つ目は、渋川北群馬小中学生音楽会で、明小の子どもたちが歌っている時に観客席の前列の児童たちが耳を塞いだり、ブーッて（親指を下に向ける）やったりしていたということがあり、子どもたちがすごく嘆いて帰ってきたので、この場で報告としてあげた。聴き方についても指導していただけるとありがたい。</p> <p>2つ目は、群照会とはどのようなものなのか。</p>
教育長	<p>1つ目の音楽会であるが、当日私は中央辺りの席で全く気付かなかった。明小校長からも情報収集してみる。聴き方については学校でも指導しているとは思いますが、発表している側はいい思いをしないので、残念である。皆でいい音楽会にしようとして開催しているのだから、そういうのは無くしていくということで、それぞれの学校で共通理解をしていくことは大事であると思う。</p> <p>2つ目の「群照会」は、任意団体で群馬県の教員・教育関係者の女性管理職（OGも含む）の集まりである。今は男女関係なく管理職登用が進んでいるが、非常に少ない時期に女性管理職を増やしていこうと女性の皆さんが会を作って行政に働きかけなどを行う団体である。歴史のある会であるので、地元の市町村教育長や県の大会であれば県教育長が招待を受ける。</p>
教育長	<p>ここで議事に入る前に、議事の公開の是非について諮る。</p> <p>教育長提出議案のうち、議案第41号については、今後行われる町議会提出予定の議案に関わることであり、現時点では意思決定過程にあると認められ、議事を非</p>

教育長	<p>公開とすることが適当であると思われる。議案第４１号について、議事を非公開とすることについて</p> <p>→ 異議なし</p> <p>議案第４１号については、議事を非公開とし、日程第５事務局報告の後に行う。</p>
学校教育室長	<p>【４．議事】</p> <p>○議案第４２号 令和８年度要保護・準要保護児童生徒の認定基準について</p> <p><議題大要></p> <p>就学困難な家庭の児童・生徒に対して、就学に必要な費用の援助を行うため、令和８年度における認定基準を定めるもの。</p>
石田委員	<p><質疑></p> <p>母子加算の説明部分で、「またはこれに準ずる状態になる場合」というのはどのようなことを指しているのか。</p>
事務局長	<p>厚生労働省のホームページの記載であるが、父母の一方または両方が常時介護または看護を利用する身体障害者または精神障害者である場合などということ。父母がいても、例えば介護が必要とか、身体や精神のある程度の障害者であることになるかと思う。</p> <p>→ 異議なく、原案のとおり決定</p>
教育総務室長	<p>【５．事務局報告】</p> <p>(１) 学校給食センター整備事業の進捗状況について</p> <p><大要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ １２月１２日に事業認定の説明会を開催予定 ・ 今後より詳細な設計等が固まってきたら別途説明会を検討する <p>(質疑なし)</p>
教育総務室長	<p>(２) 吉岡産米を使った学校給食の提供について</p> <p><大要></p> <p>１１月１２日に学校給食で、５年生が田植え・稲刈り体験で収穫したお米を使った「あきのよしおかれー」を提供した。</p> <p><質疑></p>

八高委員	<p>榛東村では、榛東産のお米や素材を使った給食の時は、公式 LINE やホームページ、YouTube を介して広報が盛んであった。また、栄養士が学校訪問して子どもたちの活動を映像で見せて周知した。吉岡ではどのように周知したのか。</p>
教育総務室長	<p>当日は、栄養士が学校で説明している。あと田植え体験等は、毎年新聞社に情報提供し取材に来てくれて、紙面の都合もあるが収穫したお米が学校給食に提供される旨が掲載されることもある。</p>
八高委員	<p>もう少し町でも広報を頑張してほしい。</p>
教育総務室長	<p>承知した。今回は広報よしおかに掲載しなかったが、「吉岡」誕生 70 周年記念の「よしおかれー」提供記事は掲載した。今後周知に努めたい。</p>
八高委員	<p>公式 LINE の登録者数も増えてきているので、ぜひ活用してほしい。</p>
学校教育室長	<p>(4) 令和 7 年度要保護・準要保護児童生徒の追加認定件数について <大要> ・ 10 月の追加認定… 1 世帯 2 名 総認定数 121 名 (質疑なし)</p>
教育長	<p>【非公開】 ○議案第 41 号 令和 7 年第 4 回定例町議会提出予定議案(予算)の作成に対する意見について 【6. 閉会】 以上をもって、令和 7 年 11 月定例教育委員会を閉会する。 (閉会 午前 10 時 41 分)</p>